

日本赤十字社神奈川県支部現勢

令和7年4月1日現在

日本赤十字社の使命		わたしたちは、 苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、 いかなる状況下でも、 人間のいのちと健康、尊厳を守ります。	日本赤十字社スローガン	人間を救うのは、人間だ。
1949年のジュネーブ四条約締結国		196カ国	赤十字の基本原則	人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性
1949年のジュネーブ四条約締結国		196カ国	世界の赤十字社・赤新月社等	191社
区分 内容	日本赤十字社(全国)	神奈川県支部		
1 沿革	1877年(明治10年)5月 1日 博愛社設立 1887年(明治20年)5月20日 日本赤十字社に改称 1952年(昭和27年)8月14日 日本赤十字社法制定	1887年(明治20年)12月20日 日本赤十字社神奈川県支部設立 (当時は神奈川県委員部)		
2 名誉総裁・ 名誉副総裁	名誉総裁 皇后陛下 名誉副総裁 秋篠宮皇嗣妃殿下 常陸宮殿下・同妃華子殿下 寛仁親王妃信子殿下 高円宮妃久子殿下			
3 会員 (令和7年3月31日現在)	個人 19.7 万人 法人 7.6 万法人	個人 法人	1万1,578 人 2,904 法人	
4 評議員	2,004 人		72 人	
5 代議員	223 人		6 人	
6 役員 (令和7年7月1日現在)	社長 清家 篤(常勤) 副社長 鈴木 俊彦(常勤) 筒井 義信(非常勤) 理事 監事 61 人 3 人	支部長 黒岩 祐治 副支部長 首藤 健治 上野 孝 監査委員 小久保 篤 吉川 伸治 茂木 吉晴 川名 勝義 佐藤 泰輔 石渡 一城 佐々木 純司 参与	黒岩 祐治 (神奈川県知事) 首藤 健治 (神奈川県副知事) 上野 孝 (県商工会議所連合会会頭) 小久保 篤 (元神奈川新聞販売文化事業団専務理事・事務局長) 吉川 伸治 (地方独立行政法人 神奈川県立病院機構顧問) 茂木 吉晴 (元公益財団法人神奈川産業振興センター理事長) 川名 勝義 (神奈川県福祉子どもみらい局長) 佐藤 泰輔 (横浜市健康福祉局長) 石渡 一城 (川崎市健康福祉局長) 佐々木 純司 (相模原市健康福祉局長)	
7 国際活動	(1)国際救援・開発要員派遣(令和5年度) 14 カ国 のべ 45 人 (2)国際赤十字・赤新月社連盟出向 (イスラ、マレーシア) 3 人 (3)国際活動費 68.6 億円	(1)国際救援・開発要員等派遣 0 カ国 0 人 (2)安否調査 0 カ国 0 件 (3)国際交流 派遣: 0 カ国 0 人 受入: 0 カ国 0 人 オンライン: 1 カ国 24 人 (4)海外救援金受付 572 件 3,816万0,673 円 (5)国際救援・開発協力支出額 500 万円 (ラオス、バングラデシュ、ルワンダ)	0 カ国 0 人 0 カ国 0 件 0 カ国 0 人 0 カ国 0 人 1 カ国 24 人 572 件 3,816万0,673 円 500 万円	
8 国内災害救護	(1)常備救護班 490 班 6,226 人 (2)無線局 3,089 局 (3)救護車両 2,183 台 (4)赤十字飛行隊(特殊奉仕団) 78 人 (5)災害等における救護員出動数 905 人 (6)取扱義援金額 321億7,941万5,307 円 (7)救援物資配分数(毛布・緊急セット等) 10,872 個	(1)常備救護班 15 班 121 人 (2)無線局 132 局 (3)救護車両 71 台 (4)赤十字防災セミナー 36回 1,523 人 (5)火災・風水害・床上浸水援護世帯 284 世帯 (6)取扱義援金額 1億7,159万9,170 円 (7)配布援護物資(毛布・タオル・石鹼等の日用品) 282 個	15 班 121 人 132 局 71 台 36回 1,523 人 284 世帯 1億7,159万9,170 円 282 個	
9 救急法等講習	(1)救急法基礎講習 受講者 39,373 人 (2)救急法 指導員 7,001 人 受講者 331,455 人 (3)水上安全法 指導員 1,488 人 受講者 50,846 人 (4)雪上安全法 指導員 227 人 受講者 274 人 (5)幼児安全法 指導員 2,270 人 受講者 63,679 人 (6)健康生活支援講習 指導員 1,701 人 受講者 50,397 人 計 指導員 12,687 人 受講者 536,024 人	(1)救急法基礎講習 受講者 2,904 人 (2)救急法 指導員 463 人 受講者 13,873 人 (3)水上安全法 指導員 138 人 受講者 2,322 人 (4)雪上安全法 指導員 15 人 受講者 0 人 (5)健康生活支援講習 指導員 93 人 受講者 2,057 人 (6)幼児安全法 指導員 126 人 受講者 2,109 人 計 指導員 835 人 受講者 23,265 人	2,904 人 13,873 人 2,322 人 0 人 2,057 人 2,109 人 23,265 人	
10 看護師等の教育	(1)看護師 15 校 1,115 人 (2)助産師 6 校 88 人 (3)保健師 6 校 174 人 (4)幹部看護師 1 校 120 人 (5)介護福祉士 1 校 30 人	(1)県内赤十字病院における奨学金貸与事業への助成	1,224 万円	

※一学年養成定員

区分 内容	日本赤十字社(全国)	神奈川県支部
11 医療事業	<p>(1) 施設 病院 90 診療所 5 老人保健施設 4 介護医療院 5</p> <p>(2) 病床総数 34,083 床 (3) 入院患者 981 万人 (1日平均 2.7 万人) (4) 外来患者 1,537 万人 (1日平均 6.3 万人)</p> <p>(※1)平成17年4月1日から 横浜市立みなと赤十字病院が開院。横浜市が設置し、横浜市の指定管理者として、日本赤十字社が運営</p> <p>(※2)平成22年4月1日から 相模原市の指定管理者として、相模原市立診療所(青野原・千木良・藤野)を日本赤十字社が運営。(平成22年3月31日までは、3診療所は神奈川県立)</p>	<p>(1) 横浜市立みなと赤十字病院(※1) (634 床、実働 634 床) 入院患者 188,658 人 (1日平均 517 人) 外来患者 282,558 人 (1日平均 1,163 人) 病床利用率 81.5 %</p> <p>(2) 泰野赤十字病院 (308 床、実働 262 床) 入院患者 71,218 人 (1日平均 195 人) 外来患者 113,664 人 (1日平均 468 人) 病床利用率 74.5 %</p> <p>(3) 相模原赤十字病院 (132 床、実働 132 床) 入院患者 35,349 人 (1日平均 97 人) 外来患者 80,995 人 (1日平均 301 人) 病床利用率 73.4 %</p> <p>診療所(青野原・千木良・藤野(※2)) 外来患者 15,101 人 (1日平均 62 人)</p>
12 血液事業	<p>(1) 血液センター 47 附属施設 168</p> <p>(2) ブロック血液センター 7 附属施設・分室 4</p> <p>(3) 車両 移動採血車 275 台 献血運搬車 767 台</p> <p>(4) 献血者数 成分献血 155 万人 400mL献血 331 万人 200mL献血 12 万人 計 499 万人</p> <p>(5) 供給本数 輸血用製剤 1,737 万本</p>	<p>(1) 血液センター(神奈川県) 附属施設(湘南事業所) (2) 出張所(献血ルーム) (横浜駅東口、横浜駅西口第二、二俣川、川崎駅東口、溝の口、藤沢、海老名)</p> <p>(3) 車両 移動採血車 11 台 献血運搬車 39 台 (4) 採血本数 成分献血 116,595 人 400mL献血 210,852 人 200mL献血 10,605 人 計 338,052 人</p> <p>(5) 供給本数 赤血球製剤 224,250 本 血漿製剤 70,263 本 血小板製剤 53,686 本 計 348,199 本</p>
13 赤十字ボランティア (令和7年3月31日現在)	<p>(1) 地域赤十字奉仕団 2,048 団 634,747 人 (2) 青年赤十字奉仕団 149 団 5,108 人 (3) 特殊赤十字奉仕団 603 団 26,853 人 (4) 個人ボランティア 11,320 人 計 2,800 団 678,028 人</p>	<p>(1) 地域赤十字奉仕団 51 団 18,598 人 (2) 青年赤十字奉仕団 5 団 226 人 (3) 特殊赤十字奉仕団 37 団 1,631 人 (4) 防災ボランティア 361 人 計 93 団 20,816 人</p>
14 青少年赤十字 (令和7年3月31日現在)	<p>(1) 幼稚園・保育所 1,778 校 133,361 人 (2) 小学校 6,956 校 1,868,411 人 (3) 中学校 3,441 校 936,117 人 (4) 高等学校 1,732 校 343,608 人 (5) 特別支援学校 234 校 24,560 人 (6) その他 163 校 39,403 人 計 14,304 校 3,345,460 人 指導者 274,847 人</p>	<p>(1) 幼稚園・保育園 6 園 604 人 (2) 小学校 21 校 5,395 人 (3) 中学校 35 校 9,276 人 (4) 高等学校 44 校 13,198 人 (5) 特別支援学校 8 校 1,156 人 (6) その他 0 校 0 人 計 114 校・園 29,629 人</p>
15 社会福祉事業	<p>(1) 乳児院 8 (定員 282 人) (2) 保育所 3 (定員 329 人) (3) 児童養護施設 1 (定員 40 人) (4) 医療型障害児入所施設 3 (定員 284 人) (5) 特別養護老人ホーム(併設ケアハウスを含む) 8 (定員 773 人) (6) 障害者支援施設 1 (定員 50 人) (7) 視覚覚障害者情報提供施設 2 (8) 補助具製作施設 1 (9) 複合型施設 1</p> <p>特別養護老人ホーム (定員 110 人) 介護老人保健施設 (定員 100 人) 高齢者グループホーム (定員 18 人) 障害者支援施設 (定員 10 人)</p>	<p>神奈川県ライトセンター(視覚障害者支援施設) (神奈川県の指定管理者制度に基づき日本赤十字社が運営)</p> <p>① 情報提供事業 ② 指導訓練事業 ③ スポーツ振興事業 ④ ボランティア育成事業 ⑤ 普及啓発事業</p>
16 施設・職員数	<p>区分 施設数 職員数</p> <p>本社 1 562 人 支部 47 705 人 医療施設 114 59,881 人 血液事業施設 226 5,758 人 社会福祉施設 28 1,209 人 計 416 68,115 人 (正規職員のみ)</p>	<p>日本赤十字社神奈川県支部 37 人 横浜市立みなと赤十字病院 1,293 人 泰野赤十字病院 438 人 相模原赤十字病院 271 人 神奈川県赤十字血液センター 410 人 神奈川県ライトセンター 47 人 計 2,496 人</p>
17 会計	<p>(1) 一般会計(支出) :本社 247 億 0 千万円 支部 578 億 3 千万円 (2) 医療施設特別会計(支出) 1兆2,408 億 0 千万円 (3) 血液事業特別会計(支出) 1,625 億 2 千万円 (4) 社会福祉施設特別会計(支出) 167 億 8 千万円 (5) 退職給与資金特別会計 309 億 8 千万円 (6) 退職年金資金特別会計 3 億 9 千万円 (7) 損害補填資金特別会計 2 億 5 千万円 (令和6年度決算)</p>	<p>(1) 一般会計(支出) 日本赤十字社神奈川県支部 10億6,344万3,925 円 (2) 医療施設特別会計(収益の支出) 横浜市立みなと赤十字病院 232億5,958万0,820 円 泰野赤十字病院 69億3,592万5,861 円 相模原赤十字病院 33億2,717万6,057 円 (小計) 335億2,268万2,738 円 (3) 社会福祉施設特別会計(支出) 神奈川県ライトセンター 3億3,572万3,485 円 (令和6年度決算)</p>

(特に断りのない統計数字等は、令和7年4月1日現在・令和6年度実績)